
中学校1年生がインターネットサービスの仕事を体験

～未来の選択肢を広げるためのはじめの一歩。創作品モール「あるる」の舞台裏に迫る～

独立系SIerである株式会社システムリサーチ(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:平山 宏、証券コード:3771、以下 システムリサーチ)は、名古屋市立の中学校に通う、中学1年生の生徒さん3名の職場訪問を受け入れ、職場体験を実施しました。



夏休みの課題「総合的な学習」の一環として「職業調査」のために当社を訪問されました。皆さん ITの仕事に興味をお持ちで、その中でも当社のインターネットサービスである、創作品モール「あるる」(以下「あるる」)に関心を寄せてくださったことにより実現した企画となります。

当日はシステムリサーチの事業紹介や「あるる」の仕事内容について説明を行い、その後理解が深まったところで、出品されている商品の試用レポート記事の作成やWebサイトへの登録など実際に「あるる」の仕事を経験していただきました。



ライター、Webデザイナー、Webコーダー※など初めての体験ばかりでしたが、皆さんたくさんのひらめきやアイデアを出してくださり、センスのよい商品試用レポート記事が出来上がりました。

※Webコーダーとは、Webサイトを実際にインターネット上で見られるように、プログラムコードを書く人全般を指します。

▼生徒の皆さんが作成した商品使用レポート記事

https://alulu.com/c-fpage?fp=repo_20230823095123#syokugyotaiken

職場体験の後は、3名が特に興味を持ったWebデザイナーの仕事を中心に「仕事の1日のスケジュール」や「この職業に必要な資格や能力」「仕事をしていて楽しいとき、つらいとき」等についてお話をさせていただきました。今回実際に仕事内容を経験されたことで実践的・具体的にイメージしていただけたのではないかと思います。

< 職場体験が求められる背景と必要性 >

文部科学省のWebサイトに「職場体験が求められる背景と必要性」について、以下の通り記載があります。

【背景】

子どもたちの生活や意識の変容、学校から社会への移行をめぐる様々な課題、そして、何よりも望ましい勤労観、職業観を育む体験活動等の不足が指摘されています。

【必要性】

職場体験には、生徒が直接働く人と接することにより、また、実際的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが求められています。また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲など培うことのできる教育活動として、重要な意味を持っています。

出典：「第1章 職場体験の基本的な考え方」(文部科学省)

(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05010502/026/001/001.htm)

(2023年9月1日に利用)

システムリサーチは、今後も引き続き、職場見学や職場体験を通じて生徒の夢や進路選択など、未来へ一歩踏み出し、自分を形づくるためのきっかけづくりや後押しを行ってまいります。

■創作品モール「あるる」とは

創作品モール「あるる」は、職人さんの技術と想いがこもった渾身の作品や、『あったらいいな』に応えるオーダーメイド商品、オリジナルの商品、マニアックな商品、専門性の高い商品など多種多様の面白い商品が集まるモールサイトです。「あるる」には、運営チームの視点による商品紹介文・商品試用レビュー・店長インタビューなど、シヨップや商品の魅力を伝えるコンテンツが沢山あります。

【会社概要】

会社名:株式会社システムリサーチ

所在地:名古屋市中村区岩塚本通二丁目 12 番

代表者:平山 宏

設 立:1981年3月

資本金:5億5,015万円

URL:<https://www.sr-net.co.jp/>

事業内容:SIサービス業務、ソフトウェア開発業務、ソフトウェアプロダクト業務、
商品販売、その他(WEBサイト運営等)

【創作品モール「あるる」に関するお問い合わせ先】

株式会社システムリサーチ あるる担当

URL:<https://alulu.com/>

お問い合わせフォーム:<https://alulu.com/c-contact>

【本プレスリリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社システムリサーチ 広報室 佐藤

TEL:052-413-6820

E-mail:ma-sato@sr-net.co.jp

- 本プレスリリースに記載されている会社名および団体名、サービス名は、各社・各団体の登録商標または商標です。